

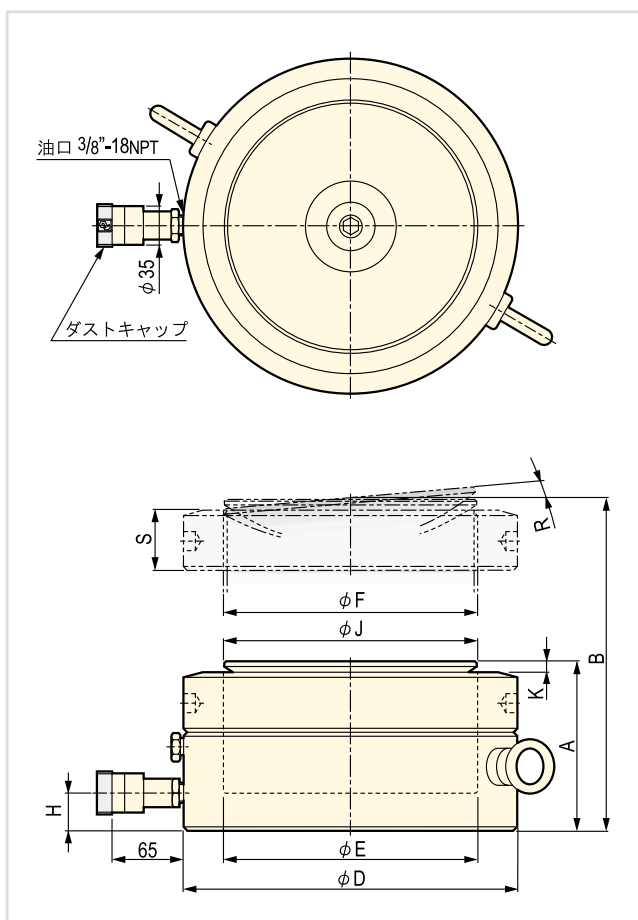
新型機種近日発売予定



▲ CLP-2002

▲ CLP-5002

CLP シリーズ寸法図



仕様・寸法表

型式	能力 (kN)	ストローク (mm)	受圧面積 (mm ²)	必要油量 (cm ³)	寸法 (mm)										質量 (kg)
					A 最短全長	B 最長全長	D シリンダ 外径	E シリンダ ボア径	F プランジャ 径	H 油口 位置	J サドル 径	K サドル 突出高さ	R 傾斜 最大角度	S ロックナット 高さ	
CLP-602	606	50	86.6	432	125	175	140	105.0	Tr 104x4	19	96	6	5°	28	15
CLP-1002	1027	50	146.8	734	137	187	175	136.7	Tr 136x6	21	126	8	5°	31	26
CLP-1602	1619	45	231.3	1040	148	193	220	171.6	Tr 171x6	27	160	9	5°	40	44
CLP-2002	1999	45	285.6	1285	155	200	245	190.7	Tr 190x6	30	180	10	5°	43	57
CLP-2502	2567	45	366.8	1650	159	204	275	216.1	Tr 216x6	32	200	11	5°	44	74
CLP-4002	3916	45	559.5	2517	178	223	350	266.9	Tr 266x6	39	250	11	4°	55	134
CLP-5002	5114	45	730.6	3287	192	237	400	305.0	Tr 305x6	48	290	10	3°	62	189

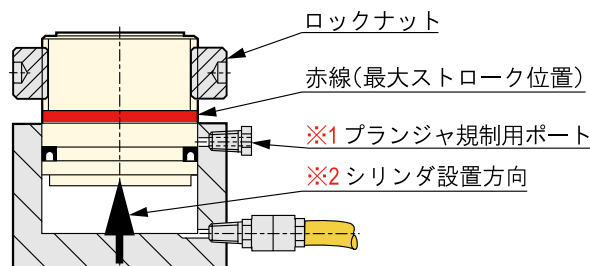
特長

- 標準のシリンダが使用できない狭い場所で使用できます。
- 標準装備されたロックナットとチルトサドルで、シリンダの負荷を安全に長時間保持できます。
- プランジャを戻すために外部からの負荷が必要です。
- オプション仕様で耐食性の向上とストローク時の摩擦抵抗を低減させる特殊コーティング処理が可能です。さらにシリンダ能力の3%まで側面耐荷重が向上します。
(オプションにつき別途指示と費用が必要です。)

警告

- CLPシリンダは高さを低くするためにプランジャの抜け防止する、ストップリングが備えられていません。その代わりにオーバーストロークの時にプランジャが抜けることを防ぐ目的で、安全に作動油を外部に排出する規制ポートが備えられています。更に誤操作を防ぐために、プランジャの最大ストローク位置を示す赤線がプランジャに記されています。絶対に赤線を越えてストロークさせないで下さい。

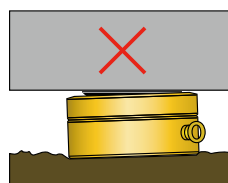
▼ プランジャ最大ストローク図



- ※1 規制用ポートのプラグを取り外さないで下さい。従来のテーパねじプラグで絶対に代用をしないで下さい。
- ※2 シリンダはプランジャを上方向にして立て向きだけでご使用ください。横方向や逆さまにして使用することはできません。

- CLPシリンダは荷重を支えるために、必ず強固な平面に設置して下さい。砂や泥で覆われた柔らかい不安定な面にCLPシリンダを設置するとシリンダを破損する恐れがあります。

▼ 誤った設置



▼ 正しい設置

